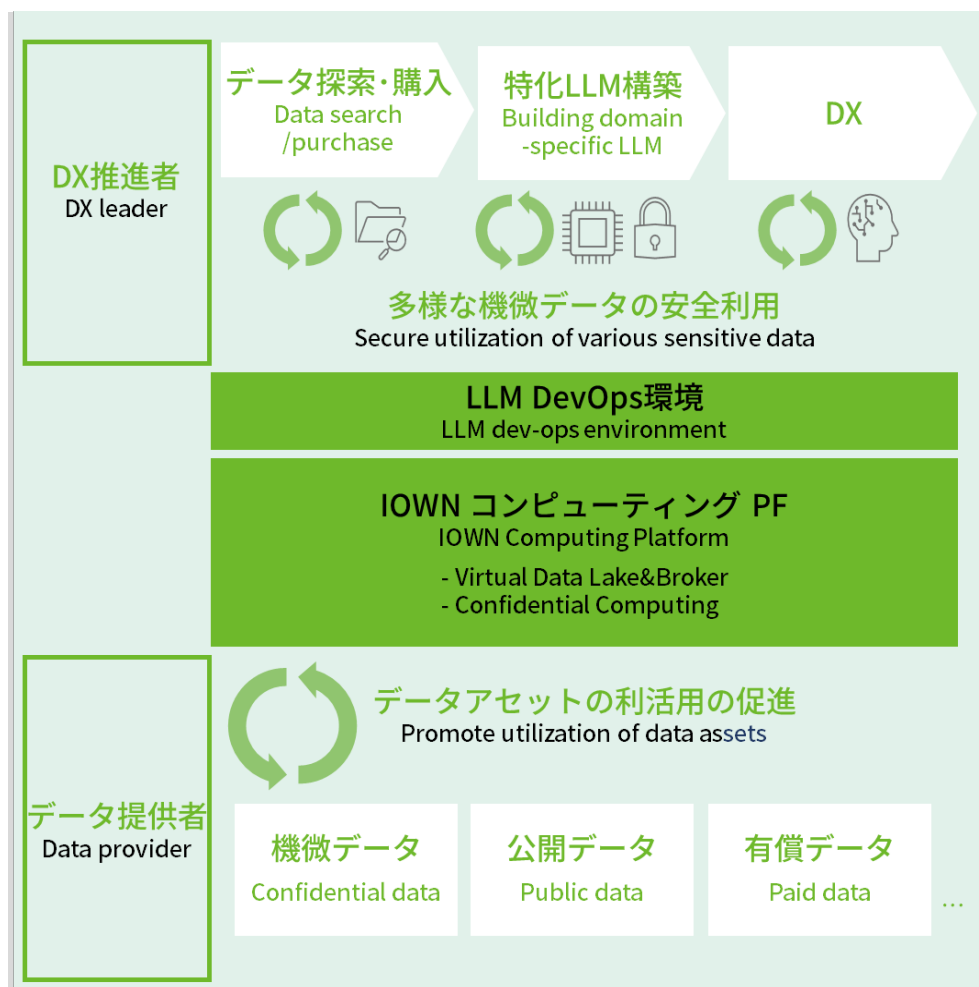


複数社データの統合による業界特化LLMの構築

機微データをセキュアに統合・処理することで医療や金融など業界に業界特化したLLMを構築可能です

#業務効率化 #顧客体験価値向上



///技術課題

- 【DX推進者】学習データの不足により業界特化のLLMを作ることが困難です。
- 【データ提供者】自社のデータアセットを安心・安全に流通させることができません。

///研究目標

多様なデータの安全利用による各種産業における業界特化LLMの構築とDX促進をめざします。

---要素技術

- 仮想データレイク・ブローカ
遍在データを管理主体のガバナンスを維持したまま仮想的に統合
- コンフィデンシャルコンピューティング
ハードウェアの高信頼実行環境（TEE）における暗号化秘匿処理

---市中技術差異点

- データの複製を伴わず「仮想統合」による複数企業横断型のデータ利活用を実現する点
- GPUによる学習・推論処理にハードウェアを用いた秘密処理技術であるTEEを適用する点

---適用ビジネス

- 医療業務LLMの構築支援分野において電子カルテや研究機関の学術データ、オープンデータベースなどの多様な学習データの利活用
 - 金融業務LLMの構築支援分野において金融機関各社が保有する取引データやニュース・メディア情報などの多様な学習データの利活用
- サービス提供可能時期：2027年度